

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第1部門第2区分  
【発行日】平成27年1月29日(2015.1.29)

【公表番号】特表2014-504924(P2014-504924A)  
【公表日】平成26年2月27日(2014.2.27)  
【年通号数】公開・登録公報2014-011  
【出願番号】特願2013-547918(P2013-547918)  
【国際特許分類】

A 6 1 M 21/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 21/00 3 3 0 C

【手続補正書】

【提出日】平成26年12月8日(2014.12.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

個人化されたサウンドデータベースを生成するコンピュータ実施方法において、  
サウンドのような要素を有する第1のデータベースの要素のサウンドフィーチャの好適な値を決定し、これにより第1のフィルタを作成するステップと、  
サウンドのような要素を有する第2のデータベースに前記第1のフィルタを適用し、これによりフィルタリングされた第2のデータベースを生成するステップと、  
サウンドのような要素を有する第1のデータベースに第2のフィルタを適用し、これによりフィルタリングされた第1のデータベースを生成するステップと、  
前記フィルタリングされた第1のデータベースを前記フィルタリングされた第2のデータベースと組み合わせ、これにより前記個人化されたサウンドデータベースを生成するステップとを有するコンピュータ実施方法。

【請求項2】

前記第1のデータベースが、ユーザのお気に入りのサウンドを有するデータベースである、請求項1に記載のコンピュータ実施方法。

【請求項3】

前記第1のフィルタが、デジタル信号処理アルゴリズムを有し、前記デジタル信号処理アルゴリズムは、前記第2のデータベースに適用される場合に、前記第2のデータベースから、前記第1のデータベースの要素のサウンドフィーチャの好適な値に類似した値を持つフィーチャを持つ要素を選択する、請求項1に記載のコンピュータ実施方法。

【請求項4】

前記サウンドフィーチャが、調性、パーカッシブ性、スペクトル帯域幅である、請求項1に記載のコンピュータ実施方法。

【請求項5】

前記第2のフィルタが、デジタル信号処理アルゴリズムを有し、前記デジタル信号処理アルゴリズムは、前記第1のデータベースに適用される場合に、前記第1のデータベース内の要素のサウンドフィーチャを決定し、所定の値に対応するサウンドフィーチャの値を持つ要素を前記第1のデータベースから選択する、請求項1に記載のコンピュータ実施方法。

【請求項6】

前記サウンドフィーチャが、前記要素の知覚されるテンポである、請求項 1 に記載のコンピュータ実施方法。

【請求項 7】

前記個人化されたサウンドデータベースからの要素にリスナーをさらすステップを更に有する、請求項 1 に記載のコンピュータ実施方法。

【請求項 8】

前記サウンドフィーチャの好適な値が、

前記個人化されたサウンドデータベースからの要素にリスナーをさらし、

前記要素にさらしている間に前記リスナーの少なくとも 1 つの生理的状態の変化をモニタし、

前記リスナーの前記少なくとも 1 つの生理的状態が所定の強度を持つ場合に、前記リスナーがさらされる前記個人化されたサウンドデータベースの要素から前記サウンドフィーチャの好適な値を抽出する、

ことにより決定される、請求項 1 に記載のコンピュータ実施方法。

【請求項 9】

前記要素にさらしている間に前記リスナーの少なくとも 1 つの生理的状態の変化をモニタするステップと、

前記要素にさらしている間に前記リスナーの少なくとも 1 つの生理的状態の不所望な変化を生じる要素を前記個人化されたサウンドデータベースから除去するステップとを更に有する、請求項 7 に記載のコンピュータ実施方法。

【請求項 10】

少なくとも 1 つの電子データプロセッサと、

前記データプロセッサに接続されたデータ通信インタフェースとを有する個人化されたサウンドデータベースを生成するコンピュータベースのシステムにおいて、

前記コンピュータベースのシステムが、

サウンドのような要素を有する第 1 のデータベースの要素のサウンドフィーチャの好適な値を決定し、これにより第 1 のフィルタを作成し、

サウンドのような要素を有する第 2 のデータベースに前記第 1 のフィルタを適用し、これによりフィルタリングされた第 2 のデータベースを生成し、

前記コンピュータベースのシステムが、サウンドのような要素を有する第 1 のデータベースに第 2 のフィルタを適用し、これによりフィルタリングされた第 1 のデータベースを生成し、

前記コンピュータベースのシステムが、前記フィルタリングされた第 1 のデータベースを前記フィルタリングされた第 2 のデータベースと組み合わせ、これにより前記個人化されたサウンドデータベースを提供する、コンピュータベースのシステム。

【請求項 11】

コンピュータにロードされ、実行される場合に、請求項 1 に記載の方法により規定されるステップをコンピュータに実行させるコンピュータ可読命令を記憶したコンピュータ可読記憶媒体。